

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③ 各国公立学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣、職習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

(2) 調査の対象学年

国・公・私立学校の以下の学年の全児童生徒を対象とする。

- ① 小学校調査
小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年
- ② 中学校調査
中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年

本県実施状況	学校数	男子	女子	合計
小学校5年生	241校	4,432人	4,275人	8,707人
中学校2年生	99校	4,352人	4,161人	8,513人

(3) 調査事項

- ① 児童生徒に対する調査
 - (ア) 実技に関する調査（以下、「実技調査」という。測定方法は新体力テストと同様）
[小学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
[中学校8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ
※持久走か20メートルシャトルランのどちらかを選択して実施
 - (イ) 質問紙調査
運動習慣、生活習慣、食習慣等に関する質問紙調査（以下「児童生徒質問紙調査」という。）
- ② 学校に対する質問紙調査
子どもの体力向上に係る取組等に関する質問紙調査（以下「学校質問紙調査」という）

(4) 調査実施日

- ① 児童生徒に対する調査
 - (ア) 実技調査実施期間
令和元年4月から7月末までの期間
 - (イ) 児童生徒質問紙調査実施期間
調査票到着から7月末までの期間
- ② 学校質問紙調査実施期間
調査票到着から7月末までの期間

○ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（スポーツ庁のホームページに掲載）

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/toukei/kodomo/zencyo/1411922_00001.htm